

# 工事写真報告書

工事番号 平成 28 年度

工事名 Y 様 邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 北九州市 八幡東区 勝山

工期 着手 平成 年 月 日

竣工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

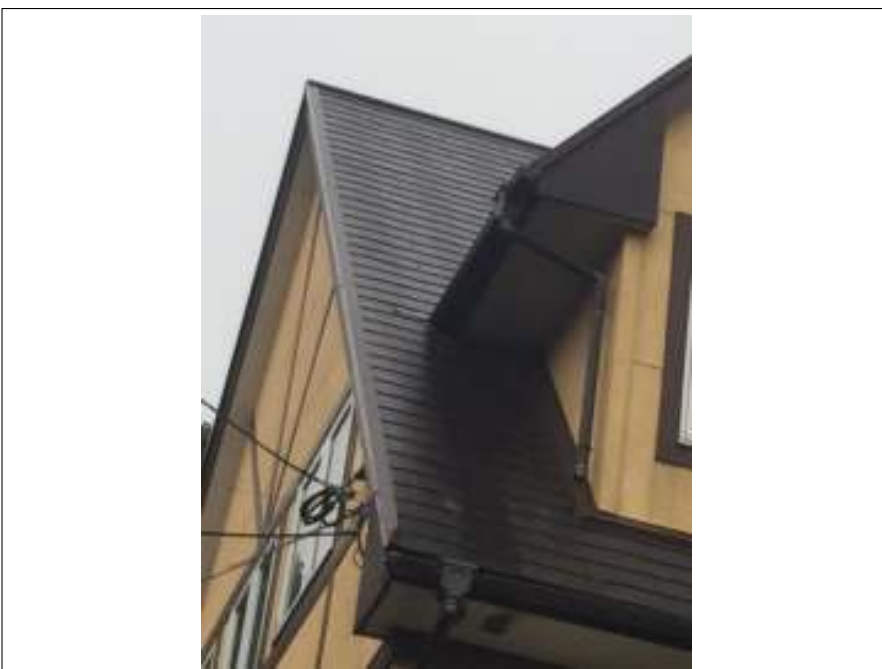


## 屋根

---

この素材はセメント:アスベスト(又は<sup>ル</sup>繊維)が85:15で作られています。

表面の塗装が新築当時はアクリル塗装を焼き付けており、7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し、だんだん反りや割れが生じてきます。



## 屋根

---

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っている場合、処分費がかなりかかりますので、早めの塗装と維持をお勧めをします。



## 屋根

---

同上

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



屋根

同上



屋根

同上



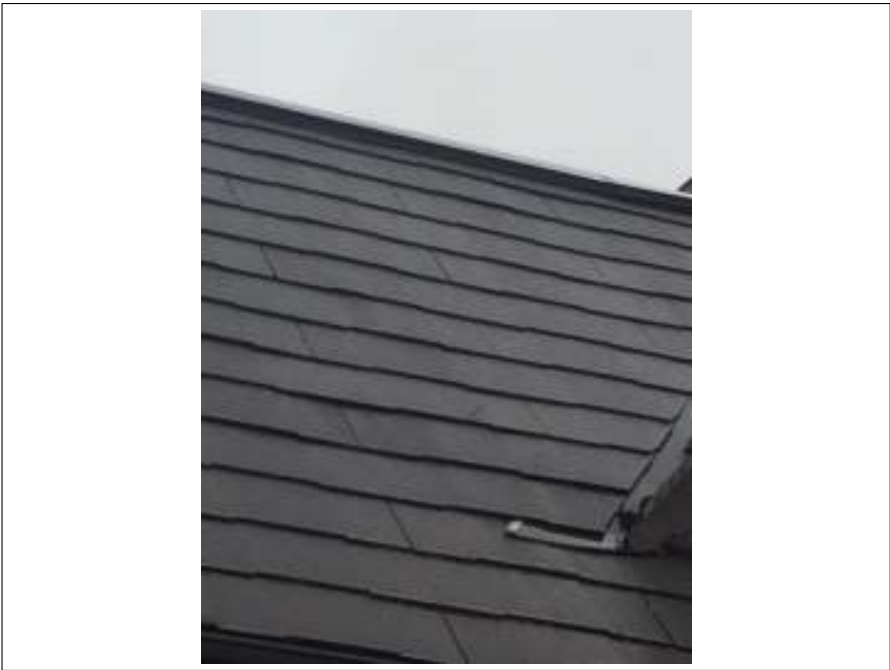
屋根

同上



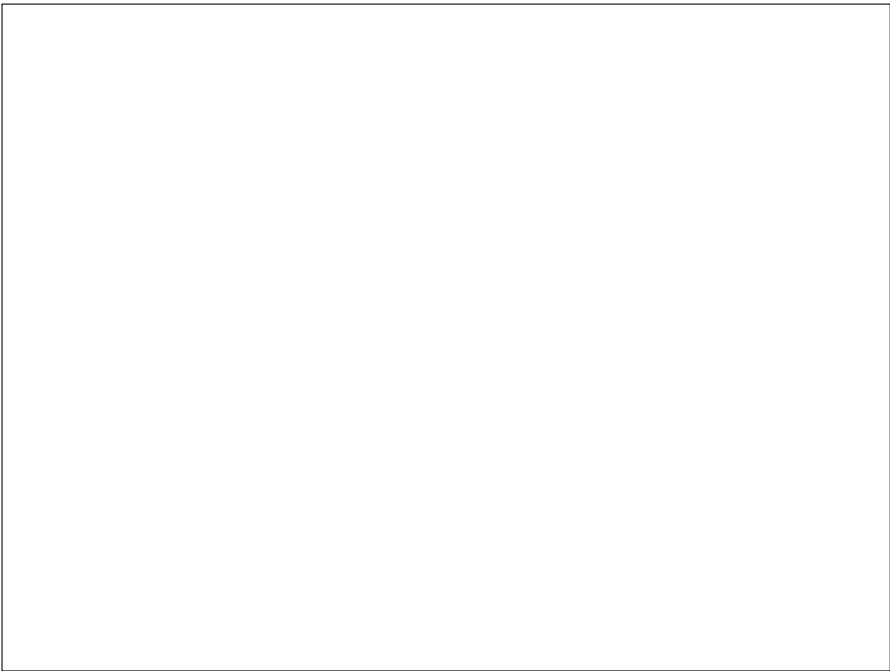
屋根

同上



屋根

目視でクラックが見られます。  
汚れやコケなどで目立ちにくいですが、洗淨をするとさらに見えてきます。  
劣化する前の塗装をお勧め致します。





軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の  
塗装をしていきます。



破風板

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みに  
つながりますので、下塗り・上塗り  
をおこないます。



外壁 廻り縁アクセント

同上



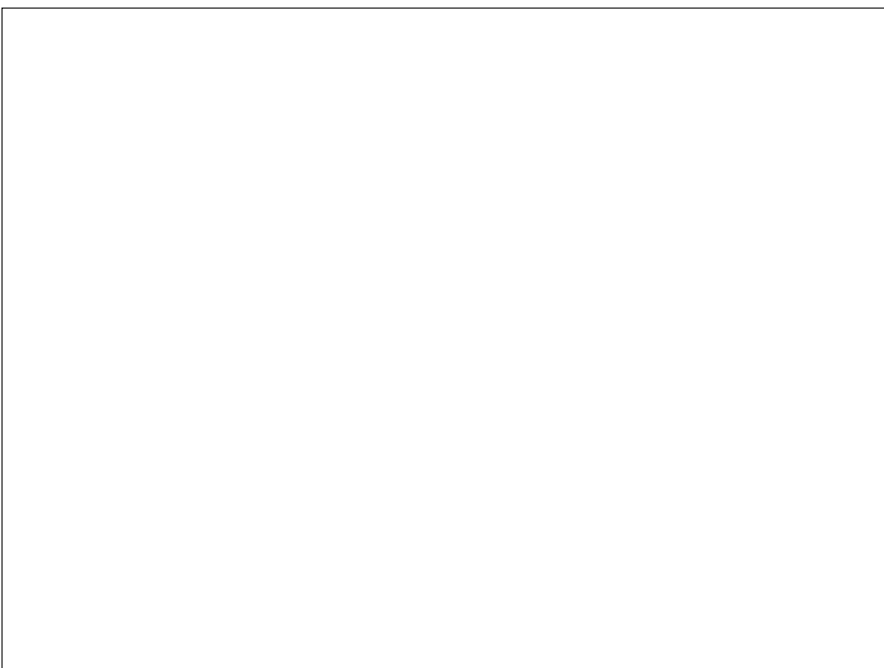
## 樋

こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



## 土台水切り

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。





### 基礎 クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



### 外壁 タイル部

年数が経ち劣化が進むと、セメント目地から水が浸入し、外壁の浮きや割れが出てきます。

この部分は吸水防止剤を塗布し保護を行います。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



**外壁 カビ発生部**

カビの発生が見られます。  
カビの上にくら良い塗装をして  
も、カビの根が残っている以上塗膜  
を突き破って表面化してきますの  
で、カビの根を抑える必要がありま  
す。



**外壁 カビ発生部**

対処方法  
いくら高圧洗浄をかけても、カビの  
根が残ってしまいますので、カビの  
根を殺す防カビ下塗りをおこない、  
下塗り・上塗り二回の三層四工程を  
おこないます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

